

Japan Tobacco International (JTI)
2017年12月期 第1四半期 業績報告資料

JTI プライシング及びコスト低減効果により増益

(億本、百万ドル)	1-3月		前年同期比 増減率
	2017	2016	
総販売数量 ¹	917	944	-2.9%
GFB 販売数量 ¹	660	664	-0.5%
自社たばこ製品売上収益 ²	2,429	2,468	-1.6%
為替一定ベース 自社たばこ製品売上収益	2,469	2,468	0.0%
調整後営業利益	810	863	-6.1%
為替一定ベース 調整後営業利益	875	863	1.5%

ハイライト

第1四半期実績(2017年1-3月)

- 為替一定ベースでの自社たばこ製品売上収益は、様々な主要市場における単価上昇効果が、販売数量の減少影響を相殺し、前年同期と同水準。
- 為替一定ベースでの調整後営業利益は、新興市場や emerging products への投資を継続する中、単価上昇効果及びコスト低減効果により、1.5%増。
- 財務報告ベースでの自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益は、不利な為替影響を受けたことにより、それぞれ 1.6%減、6.1%減。
- 総販売数量は、4 地域中 3 地域での総需要の減少、CIS+地域における競合他社の値下げに伴う競争激化によるシェア減及び前年同期に発生した流通在庫調整による比較上のマイナス影響等により、2.9%減。
- GFB 販売数量は、「ウinston」及び「メビウス」の力強いパフォーマンスが牽引し、前年同期と同水準。流通在庫調整を除いた場合、GFB 販売数量は増加。総販売数量における GFB 販売数量の構成比は、前年同期比で 1.7 パーセントポイント増の 72.0%。
- 市場シェア³は、主要市場であるイタリア、スペイン、台湾及びフランスにおいて伸長。GFB 市場シェアは、英国とロシアを含む大多数の主要市場において伸長。

業績レビュー

自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

第1四半期実績(2017年1-3月)

- 為替一定ベースでの自社たばこ製品売上収益は、単価上昇効果 58 百万ドルが販売数量の減少影響を相殺し、前年同期と同水準の 2,469 百万ドル。
- 為替一定ベースでの調整後営業利益は、新興市場や emerging products への投資を継続する中、単価上昇効果 50 百万ドル及びコスト低減効果により、13 百万ドル増(1.5%増)の 875 百万ドル。
- 財務報告ベースの自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益は、不利な為替影響を受けたことにより、それぞれ 1.6%減、6.1%減。

総販売数量

(億本)	1-3月		前年同期比 増減率
	2017	2016	
地域別			
South & West Europe	159	170	-6.4%
North & Central Europe	125	132	-5.0%
CIS+	290	311	-6.7%
Rest-of-the-World	343	332	3.4%
Total JTI	917	944	-2.9%

第1四半期実績(2017年1-3月)

総販売数量は、Rest-of-the-World 地域における好調なモメンタムがあったものの、イタリア、英国、スペイン及びロシア等の主要市場を含むその他の地域における総需要の減少影響及び前年同期に発生した流通在庫調整による比較上のマイナス影響等により、2.9%減の 917 億本。Fine cut は、英国、スペイン及びベネルクスにおける総需要の減少影響により、5.1%減。市場シェアは、とりわけ主要市場であるイタリア、スペイン、台湾及びフランスにおいて伸長。

GFB 販売数量

(億本)	1-3月		前年同期比 増減率
	2017	2016	
地域別			
South & West Europe	143	152	-5.9%
North & Central Europe	77	80	-4.0%
CIS+	223	237	-6.2%
Rest-of-the-World	218	194	12.1%
Total JTI	660	664	-0.5%

第1四半期実績(2017年1-3月)

GFB 販売数量は、イラン、韓国及び台湾の牽引により、Rest-of-the-World 地域において 12.1%増加したものの、イタリア、英国、スペイン及びロシア等の主要市場における総需要の減少影響により、前年同期と同水準の 660 億本(0.5%減)。流通在庫調整を除いた場合、GFB 販売数量は増加。「ウインストン」、「メビウス」及び「ナチュラル・アメリカン・スピリット」は、様々な市場において、販売数量及びシェア共に堅調に推移。GFB の Fine cut は、スペイン及びベネルクスでの総需要の減少影響等により、4.9%減。総販売数量における GFB 販売数量の構成比は、前年同期比で、1.7 パーセントポイント増の 72.0%。

「ウインストン」の販売数量は、イラン、ウクライナ、エジプト、カザフスタン、台湾、ブラジル及びロシア等において増加し、4.7%増の 331 億本。

「キャメル」の販売数量は、イラン、フィリピン及びブラジルにおける増加があったものの、総需要の減少影響及びイタリアにおける前年同期に発生した流通在庫調整による比較上のマイナス影響等により、1.5%減の 126 億本。

「メビウス」の販売数量は、韓国、台湾、東南アジア市場、マレーシア、ミャンマー及びロシアでの増加が牽引し、4.8%増の 45 億本。

「LD」の販売数量は、カザフスタン、台湾及びポーランドでの増加があったものの、ロシア及びウクライナにおける総需要の減少影響並びに価格競争の激化等により、11.9%減の 99 億本。

地域別実績

第1四半期実績(2017年1-3月)

South and West Europe

(億本、百万ドル)	1-3月		前年同期比 増減率
	2017	2016	
総販売数量	159	170	-6.4%
GFB販売数量	143	152	-5.9%
為替一定ベース 自社たばこ製品売上収益	476	506	-5.9%

為替一定ベースでの自社たばこ製品売上収益は、総販売数量の減少影響及び単価効果がネガティブに作用(2百万ドル)したことにより、5.9%減の476百万ドル。

総販売数量及びGFB販売数量は、イタリア及びスペインにおける総需要の減少影響、並びにEUTPD2の施行に伴う主要市場における流通在庫調整による比較上のマイナス影響等により、それぞれ6.4%減、5.9%減。市場シェアは、イタリア、ギリシャ、スイス、スペイン、フランス及びベネルクスで伸長。

フランスにおける総販売数量及びGFB販売数量は、前年同期に発生した流通在庫調整による比較上のマイナス影響等により、それぞれ5.1%減、6.9%減。市場シェアは、「ウinston」、「キャメル」及び「フリュードペイ」が牽引し、0.5パーセントポイント増の22.0%。

イタリアにおける総販売数量及びGFB販売数量は、総需要の減少影響及び前年同期に発生した流通在庫調整による比較上のマイナス影響により、それぞれ7.6%減、7.4%減。市場シェアは、「キャメル」、「ウinston」及び「ベンソン・アンド・ヘッジス」が牽引し、1.7パーセントポイント増の23.4%。

スペインにおける総販売数量及びGFB販売数量は、2016年12月の増税による総需要の減少影響及び前年同期に発生した流通在庫調整による比較上のマイナス影響により、それぞれ10.1%減、10.7%減。市場シェアは、主に「キャメル」の牽引により引き続き伸長し、0.6パーセントポイント増の23.0%。

North and Central Europe

(億本、百万ドル)	1-3月		前年同期比 増減率
	2017	2016	
総販売数量	125	132	-5.0%
GFB販売数量	77	80	-4.0%
為替一定ベース 自社たばこ製品売上収益	519	570	-8.9%

為替一定ベースでの自社たばこ製品売上収益は、総販売数量の減少影響及び単価効果がネガティブに作用(13百万ドル)したことにより、8.9%減の519百万ドル。

総販売数量及びGFB販売数量は、アイルランド、英国、及びドイツにおける総需要の減少影響等により、それぞれ、5.0%減、4.0%減。市場シェアは、スウェーデン、ドイツ及びハンガリーで伸長。

オーストリアにおける総販売数量及び GFB 販売数量は、「ベンソン・アンド・ヘッジス」、「ウインストン」及び「キャメル」が牽引し、それぞれ、2.2%増、6.3%増。市場シェアは、「ウインストン」、「キャメル」及び「ベンソン・アンド・ヘッジス」が伸長したものの、0.2 パーセントポイント減の 31.3%。

ドイツにおける総販売数量及び GFB 販売数量は、「ウインストン」及び「ナチュラル・アメリカン・スピリット」の好調なモメンタムがあったものの、総需要の減少影響により、それぞれ 2.2%減、1.3%減。市場シェアは、「ウインストン」及び「キャメル」の牽引により引き続き伸長し、1.4 パーセントポイント増の 8.3%。

英国における総販売数量及び GFB 販売数量は、総需要の減少影響により、それぞれ 7.2%減、13.6%減。市場シェアは、0.6 パーセントポイント減の 41.4%。四半期の市場シェア⁴は、2016 年第 4 四半期から変わらず、41.0%。

CIS+

(億本、百万ドル)	1-3 月		前年同期比 増減率
	2017	2016	
総販売数量	290	311	-6.7%
GFB 販売数量	223	237	-6.2%
為替一定ベース 自社たばこ製品売上収益	480	511	-6.2%

為替一定ベースでの自社たばこ製品売上収益は、単価上昇効果(5 百万ドル)があったものの、6.2 %減の 480 百万ドル。

総販売数量及び GFB 販売数量は、ウクライナ及びロシアでの総需要の減少影響により、それぞれ 6.7%減、6.2%減。市場シェアは、カザフスタン及びルーマニアで伸長。

ルーマニアにおける総販売数量及び GFB 販売数量は、総需要の減少影響により、それぞれ、7.0%減、3.6%減。市場シェアは、「ウインストン」、「LD」及び「ソブラニー」の伸長により、0.4 パーセントポイント増の 26.3%。

ロシアにおける総販売数量及び GFB 販売数量は、当期の総需要が 5.5%減⁵と推計される中、それぞれ 6.5%減、5.8%減。市場シェア及び売上シェアは、それぞれ 1.2 パーセントポイント減の 32.5%、0.7 パーセントポイント減の 33.9%。GFB の市場シェアは、「ウインストン」の牽引により、0.3 パーセントポイント増の 24.6%。四半期の市場シェアは、新商品の好調もあり、2016 年第 4 四半期から 0.3 パーセントポイント増の 32.0%。

Rest-of-the-World

(億本、百万ドル)	1-3 月		前年同期比 増減率
	2017	2016	
総販売数量	343	332	3.4%
GFB 販売数量	218	194	12.1%
為替一定ベース 自社たばこ製品売上収益	994	881	12.9%

為替一定ベースでの自社たばこ製品売上収益は、総販売数量増及び単価上昇効果(68 百万ドル)により、12.9%増の 994 百万ドル。

総販売数量及び GFB 販売数量は、イラン、エジプト、韓国、台湾、フィリピン、ブラジル及びミャンマー等で増加し、それぞれ、3.4%増、12.1%増。市場シェアは、カナダ、台湾、マレーシア等の様々な市場で伸長。

イランにおける総販売数量及び GFB 販売数量は、「ウインストン」の力強いモメンタムや「キャメル」の販売開始により飛躍的に増加し、それぞれ 23.1%増、49.2%増。

台湾における総販売数量及び GFB 販売数量は、「ウインストン」の力強いパフォーマンス、「メビウス」、「LD」及び「キャメル」の伸長、並びに流通在庫調整のプラス影響により、それぞれ 8.6%増、25.1%増。市場シェア及び売上シェアは、「ウインストン」、「LD」及び「キャメル」が牽引し、それぞれ 1.1 パーセントポイント増の 40.4%、1.1 パーセントポイント増の 46.6%。

トルコにおける総販売数量及び GFB 販売数量は、「ウインストン」及び「LD」の堅調なパフォーマンスがあったものの、2016 年 12 月の増税に伴う値上げによる総需要の減少影響により、それぞれ、1.3%減、0.2%減。市場シェアは、0.7 パーセントポイント減の 29.3%。四半期の市場シェアは、「ウインストン」及び「キャメル」が貢献し、2016 年第 4 四半期から 0.5 パーセントポイント増の 29.4%。

注記:

¹ 製造受託、水たばこ製品及び emerging products を除き、fine cut、シガー、パイプ、スヌースを含む、JTI からの売渡ベースの販売数量

² 物流事業、製造受託等を控除した売上収益(水たばこ製品及び emerging products を含む)。

³ 出典: IRI、Logista、Nielsen 及び JTI 内部データ。特に言及がない限り 2017 年 3 月時点の 12 ヶ月移動平均ベース。カザフスタン、カナダ、イス、スペイン、ドイツ及びハンガリーに関するデータは 2017 年 2 月時点の 12 ヶ月移動平均ベース。2017 年 2 月時点での 12 ヶ月移動平均市場シェアの増減算出の比較対象は 2016 年 3 月時点の 12 ヶ月移動平均ベース。

⁴ 出典: JTI 内部データ 2017 年 3 月時点における 3 ヶ月移動平均ベース。

⁵ 出典: JTI 内部データ 2017 年 1-3 月ベースの対前年同一期間比較。

その他の定義等については、当社ウェブサイト(<https://www.jti.co.jp/>)に掲載の本日公表の決算説明会資料等をご参照ください。

【本件に関するお問い合わせ】

JT IR 広報部 東京都港区虎ノ門 2-2-1 代表 03-5572-4291